

うるほひよ

西谷 勢之介

とともおが降らな

室はあまりに乾燥しとぬる

瘦骨と倦怠が

佛僧のやくに跳ねる

午正ホアのドラマが

序巻のやくに壓迫する日だ。

市井方面の千燈起に七
古川方 西谷 勢之介

七月